

血液検査の基準値(主要検査項目のみ)

- 1)ここに掲載された血液検査の基準値は、菊川市立総合病院でのものです。
 - 2)施設によって、機器・試薬の違いから検査値が多少異なります。
 - 3)血液成分濃度は、年齢・食物の摂取や運動等いろいろな条件で変動します。
- (一般的な検査項目です。特殊な検査に関する事・検査についてご不明な点は、担当医にご相談ください。)

血球算定検査(血算)				生化学検査			
略称名	検査項目	基準値(成人)	単位	略称名	検査項目	基準値(成人)	単位
WBC	白血球	M: 3900 ~ 9800	/ μL	尿酸代謝			
		F: 3500 ~ 9100		UA	尿酸	M: 3.7 ~ 7.0	mg/dl
RBC	赤血球	M: 427 ~ 570	× 104/ μL			F: 2.5 ~ 7.0	
		F: 376 ~ 500		腎機能検査			
Hb	血色素量	M: 13.5 ~ 17.6	g/dL	BUN	尿素窒素	8 ~ 22	mg/dl
		F: 11.3 ~ 15.2		CRT	クレアチニン	M: 0.61 ~ 1.04	mg/dl
Ht	ヘマトクリット値	M: 39.8 ~ 51.8	%			F: 0.47 ~ 0.79	
		F: 33.4 ~ 44.9		脂質代謝			
PLT	血小板	M: 13.1 ~ 36.2	× 104/ μL	T・CHO	総コレステロール	150 ~ 219	mg/dl
		F: 13.0 ~ 36.9		HDL C	HDL コレステロール	M: 40 ~ 86	mg/dl
凝固検査						F: 40 ~ 96	
略称名	検査項目	基準値(成人)	単位	LDL C	LDL コレステロール	70 ~ 139	mg/dl
PT%	プロトロンビン時間 (活性)	70 ~ 130	%	TG	中性脂肪	50 ~ 149	mg/dl
PT-INR	(国際標準比)	0.85 ~ 1.15		電解質検査			
APTT	活性化部分 トロンボプラスチン時間	24.3 ~ 36	秒	Na	ナトリウム	136 ~ 147	mEq/L
生化学検査				K	カリウム	3.6 ~ 5.0	mEq/L
略称名	検査項目	基準値(成人)	単位	Cl	クロール	98 ~ 109	mEq/L
TP	総タンパク質	6.7 ~ 8.3	g/dl	Ca	カルシウム	8.7 ~ 10.1	mg/dl
ALB	アルブミン	4.0 ~ 5.0	g/dl	P	リン	2.4 ~ 4.3	mg/dl
LDH	乳酸脱水素酵素	115 ~ 245	IU/L	血清鉄検査			
AST(GOT)	アスパラギン酸アミノ トランスフェラーゼ	10 ~ 40	IU/L	Fe	鉄(血清鉄)	M: 54 ~ 200	μg/dL
ALT(GPT)	アラニンアミノトランスフェラーゼ	5 ~ 40	IU/L			F: 48 ~ 154	
GTP	γ-GTP γ-GTP	M: 0 ~ 70 F: 0 ~ 30	IU/L	血糖検査			
ALP	アルカリホスファターゼ	115 ~ 359	IU/L	略称名	検査項目	基準値(成人)	単位
T・BIL	総ビリルビン	0.3 ~ 1.2	mg/dl	糖代謝			
D・BIL	直接ビリルビン	0.0 ~ 0.4	mg/dl	GUL	空腹時血糖	70 ~ 109	mg/dl
AMY	アミラーゼ	37 ~ 125	IU/L	HbA1c	ヘモグロビンA1c	4.3 ~ 5.8	%
				GA	グリコアルブミン	12.4 ~ 16.3	%
				炎症反応検査			
				略称名	検査項目	基準値(成人)	単位
				CRP	C反応性蛋白	0 ~ 0.3	mg/dl

血液検査の意味(主要検査項目のみ)

当検査室で行っている、主に血液を検体として行う生化学検査、血液検査の簡単な検査の意味についてご案内致します。

血球算定検査(血算):血液を構成する細胞成分(血球)の検査		生化学検査	
略称名		略称名	
WBC	炎症、感染症等のときに増加します。白血球は、微生物等から体を防御する為の免疫機構の主役です。	脂質代謝	
RBC	貧血・多血症と診断します。	T・CHO	過多は動脈硬化や心筋梗塞などの危険因子です。
Hb	赤血球の主成分です。貧血・多血症と診断します。	HDL C	善玉コレステロールと言われ、動脈硬化を防ぎます。
Ht	貧血・多血症と診断します。	LDL C	悪玉コレステロールといわれ動脈硬化症の原因となります。
PLT	止血作用があります。減少すると、出血し易くなります。肝機能障害で減少することがあります。	TG	血液中の脂肪の一種。動脈硬化・心臓病・脳卒中のリスクが高まります。
凝固検査		電解質検査	
略称名	血液の凝固能を調べる検査。止血という機能では血小板とともに重要です。	Na	体液水分量の平衡状態を推測できます。
PT%	出血性素因の検査・抗凝固薬の調整	K	生命活動の維持調節に重要な電解質です。
PT-INR		Cl	水分の調整や浸透圧を保つ重要な因子です。
APTT	出血性素因の検査・抗凝固薬の調整	Ca	骨ミネラルの重要な構成成分です。代謝異常で値が変化します。
生化学検査		P	骨ミネラルの重要な構成成分です。代謝異常で値が変化します。
略称名		血清鉄検査	
肝・胆・膵機能検査		Fe	鉄欠乏性貧血・慢性出血・栄養不良などで低下。風邪で低下することがあります。
TP	腎障害・飢餓・火傷で低下。	血糖検査	
ALB	腎障害・飢餓・火傷で低下。	略称名	
LDH	肝・胆道疾患・心筋のダメージ・溶血性疾患で上昇。	糖代謝	
AST(GOT)	肝・胆道疾患・心筋のダメージで上昇。	GUL	糖尿病で上昇します。
ALT(GPT)	肝疾患・胆石などで上昇。小児は高めです。	HbA1c	糖尿病の治療で血糖コントロールの指標の1つです。過去1~3ヶ月程度の血糖値を反映します。
GTP	肝・胆道疾患・アルコール摂取・薬の副作用で上昇。	GA	糖尿病の治療で血糖コントロールの指標の1つです。過去2週間前後の血糖値を反映します。
ALP	肝・胆道疾患で上昇。		
T・BIL	黄疸・溶血性疾患で上昇。		
D・BIL	肝障害、胆汁うっ滞で高値。	炎症反応検査	
AMY	膵臓炎・耳下腺炎などで上昇。	略称名	
腎機能検査		CRP	急性炎症や急性の組織の崩壊で増加する蛋白です。炎症の活動性を示す。
BUN	腎臓機能評価の時に検査されます。	尿酸代謝	
CRT	腎臓機能評価の時に検査されます。	略称名	
UA	痛風や腎臓病、生活習慣病などの検査のために測定します。		